令和元年度 学校評価アンケート結果 総括

アンケート回収率 生徒:99% 職員・学校関係者:100% 保護者:95%

1「よくあてはまる」「ややあてはまる」と答えた割合における比較

- (1) すべての評価者において80%以上の高評価を得ている項目は18項目(昨年度は19項目)
- (2) 昨年度と比較して、各評価者において評価が上昇した上位3項目

【生 徒】

- ·「生徒会活動や部活動が盛んである。」(91% → 92%)
- ・「学校内の清掃が行き届いている」(91% → 93%)
- ・「学校内の施設・設備はよく整備されている。」(94% → 96%)

【保護者】

- ·「学校の行事は、精選されている。」(97% → 98%)
- 「進路情報の提供が適切にされている。」(91% → 92%)
- ・「学校は生徒の進路実現のために努力している。」(97% → 98%)

【教職員】

- ・「学校内の清掃が行き届いている。」(80% → 87%)
- ・「学校内の施設・設備はよく整備されている。」(91% → 100%)
- ・「図書室の蔵書は充実している。」(86% → 90%)

【評価委員】

- ・18項目の質問のうち、14項目において昨年度と同等の評価であった。
- (3) 今年度評価が低い項目 (80%未満の項目)

【生 徒】

・「生徒指導の方針が明確に示されている。」(98% → 78%)

【教職員

・「中高一貫教育は教育効果を上げるために適切に行われている。」($71\% \rightarrow 71\%$)

2 まとめ

昨年度より評価が下がっているように見えるが、どの評価者においてもほとんどが80%以上の高評価である。現在、生徒・職員・保護者が一体となり、生徒の進路実現に向けて前向きに取り組んでいく雰囲気が学校内にあると思われる。この状況を今後も継続させていきたい。評価の低い項目である「生徒指導方針の明確化」「中高一貫教育」については、係を中心に更に改善できるところはないか話し合い、学校全体の課題として捉え、目に見える形での成果が出せるよう取り組んでいきたい。今後も、生徒が今以上に一層の愛校心と誇りを持てる学校になるよう、職員一同一丸となって努力していきたい。